

千葉胤明 ちのべ のりあき 歌人。元治元年六月十一日肥前國生れ。昭和二十八年六月二十五日歿（二六四—一九三三）。號ありあけの舎、たねあき、たね明、春籟、春籟山房、有明子、有明舍等。高崎正風の師事。明治二十五年宮内省御歌所出仕、四十年寄人。うち『明治大皇御集』編纂委員、昭和十一年帝國藝術院會員。

編著書『うひのひのひのひ』（編、明治二十七年一月七日吉川半七刊。松平直侯（二七—二二年祭記念誌）、『昭代集』（大島作郎共編、明治四十二
年八月七日大國道堂刊）、『色紙の書方』（外山且止合著、昭和五年
十一月十五日雄山閣「書道講座」）、『明治大皇御製護謄』（昭和十
三年二月、千白大日本雄辯會講談社）、『昭皇會主人御歌護謄』（昭
和二十一年五月十日大日本雄辯會講談社。公刊中止）等。